

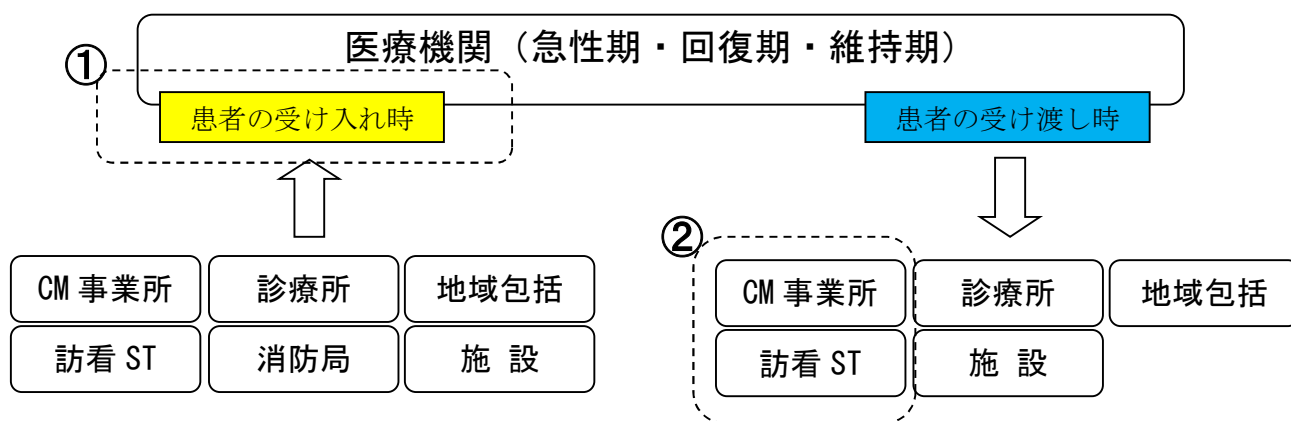
北九州医療・介護連携プロジェクト会議 現状調査について（大枠）

1 目的

ニーズ調査（医療・介護連携に関する調査）を受け、地域の問題意識と WG 会議で出された解決メニューのニーズを把握した。この結果を受け、今後は医療・介護連携をより円滑にするための具体的なルール・ツール等の検討を行っていく。

については、こういったルールやツールであれば各医療機関・介護事業所が役立つのか、また実務に組み込めるかを把握するための調査を実施するもの。

2 調査（イメージ）



① 調査項目（案）：患者の受け入れ時

- ・どの施設からこういった情報（時期・数量・内容）がくるか。
- ・提供を受けた情報を医療機関が活用しているか。

② 調査項目（案）：患者の受け渡し時

- ・こういった情報（時期・数量・内容）がくるか。
- ・提供を受けた情報を CM 事業所・訪問看護 ST は活用しているか。

③ 調査項目（案）：共通

- ・情報提供に伴う報酬加算を得ている割合はどの程度か。
- ・病床機能報告と同じ内容
（新規入棟患者数、在棟患者延べ人数、退棟患者数等、入棟前の場所別の新規入棟患者数、退棟先の場所別の退棟患者数等）

3 調査について

調査対象 公的医療機関他 ※調査数は要協議
CM 事業所・訪問看護 ST ※調査数は要協議

調査手法 特定の期間において調査項目を実測する。

※現状調査を行う前に、医療機関やケアマネ事業所・訪問看護 ST へ説明の場を設ける。